

ISMS基本方針

私たちは、損害保険及び生命保険の募集代理店業を通じて、利害関係者を含めた私たちのお客様の情報保護及び事故の予防について重大な社会的責任を認識し、情報セキュリティマネジメントシステム（以下、ISMSと称す）を構築し、管理・運用し継続的に改善していきます。

また、物理的、技術的なセキュリティ強化に加え、従業員のセキュリティ意識の向上も継続的に行って行きます。

1. 情報セキュリティの目的

保有する全ての情報資産をあらゆる脅威（情報の漏洩、不正アクセス、改ざん、紛失、破損など）から保護し、個人情報や情報資産に対する機密性、完全性、可用性を確保し、維持することを目的とします。

2. 適用範囲

当社のすべての組織、建物、業務活動に関わる情報を対象とします。

3. 実施事項

- 1)当社はISMSの円滑な運用を図るために「情報セキュリティ委員会・事務局」を設置し、全社的なISMS活動の推進を図ります。
- 2)適用範囲のすべての情報資産に対して体系的なリスクアセスメントを定めて実施します。
- 3)業務上関連する法令及び各種規制・ガイドライン、その他の要求事項を明確にし、これを順守します。
- 4)当社の全従業者は、ISMS基本方針、情報セキュリティ保護マニュアル、及び各種情報セキュリティ規程を順守し、違反した場合には従業員罰則規定を適用することとします。
- 5)当社が取り扱う情報資産のリスクに影響を及ぼす変化に対応し、基本方針、情報セキュリティマニュアル、各種規程及び管理体制の評価と見直しを継続的に行い、情報セキュリティマネジメントシステムの継続的改善に努めます。

制定年月日 2020年 9月 1日

株式会社S・F・Pサポート

代表取締役 住谷まさ美